取扱説明書【本体機能操作編】

【本体機能操作編】目次

1. はじめに ―― 2
本製品について ―― 2
ご使用上の注意 ―― 2
ご使用前は充電を ―― 3
GPS信号の受信は屋外で ―― 3
リセットボタンについて ―― 3
ワンセグ(TV)について ―― 3
本製品のナビゲーションシステムについて ―― 4
パッケージ内容 ―― 5
2. 製品の概略 ―― 6
2-1 各部の名称 ―― 6
2-2 マイクロSDカードのセット ―― 7
3. 基本的な操作 ―― 8
3-1 電源のオン／オフ ―― 8
3-2 充電する ―― 9
3-3 お車へのセッティング ―― 10
4. メインメニュー ―― 12
4-1 メインメニュー画面 ―― 12
4-2 アプリケーションについて ―― 13
5. TV（ワンセグ放送の視聴） ―― 14
6. 音楽（音楽の再生） ―― 19
7. ビデオ（動画の再生） ―― 20
8. フォト（写真の再生） ―― 21
9. 設定メニュー ―― 22
9-1 ボリューム ―― 22
9-2 バックライト ―― 22
9-3 FM送信(FMトランスミッター) ―― 23
9-4 ナビパス設定 ―― 23
9-5 日付. 時間設定 ―― 23
9-6 画面補正 ―― 24
9-7 言語 ―― 24
9-8 リストア ―― 24
9-9 GPS情報 ―― 25
9-10 システム情報 ―― 25
9-11 オートスタート ―― 25
9-12 取扱説明書 ―― 26
10. 付属品について ―― 27
11. トラブルシューティング ―― 28
■ 製品仕様 ―― 29

●本製品の取扱説明書は**【本体機能操作編】**と**【ナビゲーション機能操作編】**の**2部構成**となっております。

●**ナビゲーションソフトの使用方法**につきましては、**30ページ目からの【ナビゲーション機能操作編】**の内容をご参照ください。

●**製品仕様は 29 ページ**に、**保証書／保証規約は別紙クイックガイド**に記載されております。

1. はじめに

本製品について

●本製品はカーナビゲーションです。車に装備して使用し、GPS（グローバル・ポジショニング・システム）、および詳細なマップ（地図）を含みます。

●本製品では、液晶タッチパネルに指やスタイラスペンなどで触れることにより、操作を行うことができます。

●本製品および取扱説明書は、製品改善のため予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

●本説明書内のイラストおよび画面図等は開発途中の物であり、実際と異なる場合があります。

ご使用上の注意

●本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。これによる故障は保証対象外となります。また、スタンドからの落下による破損・故障・事故等につきましても保証対象外となります。

●高温多湿の場所、ホコリの多い場所での使用や放置はおやめください。これによる故障や火災等につきましては保証の対象外となります。

●本製品を水の中に入れたり、濡れた手で操作しないでください。これによる故障や感電等につきましては保証の対象外となります。

●本製品で使用する周辺機器は、必ず純正品をお使いください。純正付属品以外の機器を使用しての故障・不具合につきましては、保証の対象外となります。

●本製品のお客様ご自身による分解・改造は行わないでください。故障や感電の原因となるおそれがあります。また、これによって発生する故障・不具合につきましては、保証の対象外となります。

●本製品の近くに金属を置かないでください。GPSデータの受信に悪影響をおよぼすおそれがあります。

●本製品の近くに電磁波を生じる物を置いたり、一緒に作動させないでください。誤作動を起こすおそれがあります。

●シガーケーブルを接続し、エンジンを切った状態で本製品を長く使用すると車のバッテリーが消耗されますのでご注意ください（お車の故障については保証対象外です）。

●異臭がしたり煙が出た場合などは、すぐに使用を中止してください。

●本製品の故障、弊社指定外の第三者による修理、その他の理由により生じたデータの消失による損害および逸失利益などに関し、弊社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

ご使用前は充電を

ご購入時はバッテリーの充電はされていません。初めて本製品をご使用する時は充電を行ってください。(もしくはお車にてシガーケーブルを接続し、エンジンをかけてご使用ください。)充電量が十分でない場合、電源はオンになりません。

GPS信号の受信は屋外で

GPSは、人工衛星からの信号を受信して自車位置を特定するシステムです。ご自宅の部屋など、**屋内では信号を受信することができません**ので**屋外環境にてGPS信号の受信を行ってください。**

- **受信には数分～30分以上の時間がかかる場合があります。**
- **初めてのご使用時、または長期間ご使用がなかった場合、受信までの時間が長くかかることがありますが故障ではありません。**
- 人工衛星の軌道により、同じ時間帯・同じ場所でも毎日の受信時間は異なります。
- すべての商業用目的のGPSは平均15m程の差異が生じる事をあらかじめご理解ください。
- **人工衛星からのGPS信号の強度・感度について保証するものではありません。あらかじめご了承ください。**

リセットボタンについて

フリーズなど、動作が止まったり電源が入らない(切れない)といった場合は、**本製品背面にある「リセット」ボタン**を細いピン等で押し、再起動してください。その後、**正常に作動する場合は故障ではありません。**

ワンセグ(TV)について

ワンセグは放送局からの電波を直接受信するため、受信環境や使用状態によっては受信できない場合がありますが故障ではありません。本製品は放送局からの電波受信を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

- **放送エリア内でも、地形や構造物(建物内や地下)といった周囲の環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できない場合があります。**
- **携帯端末用の放送サービスのため、画像が粗く感じられたり、映像がなめらかでない場合がありますが故障ではありません。**
- **放送局からの電波強度・感度について保証するものではありません。**
- ご使用の際は本製品上部にあるアンテナを引き伸ばしてご使用ください。

本製品のナビゲーションシステムについて

本製品のナビゲーションシステムは、株式会社ゼンリンの地図データを使用したナビゲーションシステムです。
(ⓒ2012 ZENRIN CO., LTD)

●収録情報について

経路探索用は、2 万 5 千分の 1 地形図(国土地理院発行)上の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な時がありますのでご注意ください。現場の状況を優先して運転してください。

交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転して下さい。

道路データは、高速・有料道路についてはおおむね 2012 年 2 月、国道・都道府県道についてはおおむね 2011 年 11 月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。

パッケージ内容

①CN-700TOP 本体

②ホールド用ケース

③サウザンド・サニー号
シンボル

④吸着式スタンド

⑤スタンドカップ
（両面テープ付）

⑥ USB ケーブル
⑦ シガー(DC)ケーブル
⑧ AC アダプター
⑨ ナビカバー
⑩ クイックガイド
（保証書付）

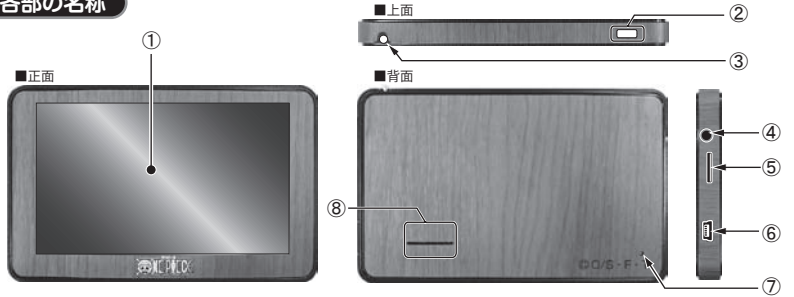
❗本製品で使用する周辺機器は必ず純正品をお使いください。純正付属品以外の機器を使用しての故障・不具合につきましては保証の対象外となります。

❗付属品に関しては消耗品となります。初期不良以外は保証の対象外となります。

❗スタンドカップはお車のダッシュボードに粘着剤（両面テープ）で固定するものです。その特性上、一度固定した物は再び取り付けることが困難となります。取り付けの際は固定場所について十分にご注意ください。また、全面がしっかり貼り付けられる場所に取り付けてください。落下等の破損、故障、事故につきましては保証対象外となりますのでご注意ください。

2. 製品の概略

2-1 各部の名称



① タッチパネル	指やスタイラスペン等で触れて操作を行います。
② 電源ボタン	電源のオン／オフ操作を行います。
③ TVアンテナ	ワンセグ放送の受信時に引き伸ばして使用します。
④ 3.5mmイヤホンジャック	イヤホン（別売）を接続できます。
⑤ SDカードスロット	音楽データ等を保存したマイクロ SD カード（別売）をセットします。
⑥ 電源／USB端子	お車で使用する時や充電時の電源供給用端子となります。
⑦ リセットボタン	フリーズ時など、本製品の電源をオフにします。
⑧ スピーカー	音声を出力します。

2-2 マイクロ SD カードのセット

マイクロSDカード内の音楽・ビデオ・写真などをお楽しみいただく場合の、本製品へのマイクロSDカードのセット方法をご案内します。

セット

上図のようにマイクロSDカードの印字面を正面にし、SDカードスロットへセットします。**カチッと音がするまで確実に押し込んでください。**

取り外し

セットしてあるマイクロSDカードを奥に押し込みます。**カチッ**と音がしてカードを取り出すことができます。

別売りのマイクロSDカードに、音楽・ビデオ・写真データを保存してご使用いただくことができます。

- ●対応SDカード → マイクロSD／マイクロSDHCカード（64MB～16GB）
- ●カードを分解したり、変形させたり、端子を汚したりショートさせたりしないでください。
- ●音楽・ビデオ・写真の視聴中、およびワンセグの録画中はカードを抜き差ししないでください。

ワンセグ放送を録画する場合はマイクロSDカードをセットしてください。2GBのマイクロSDカード（データが空のとき）で約10時間分の録画が可能です。

本製品に対応するデータ形式

●音楽データ	MP3 / WMA※1
●ビデオデータ	WMV / AVI（Xvidコーデック）※2
●写真データ	JPEG / BMP

※1 DRM（デジタル著作権管理）のWMAファイルは再生できません。
※2 ビデオデータのサイズは「解像度：480×272／フレームレート：10fps」にて再生確認しております。

❶データ消失に関するご注意

マイクロ SD カードに記録された音楽データ等は、誤操作・機器の故障・修理等で壊れたり消失することがあります。大切なデータはパソコンのハードディスクなどにバックアップして保存されることをおすすめします。**音楽データなどの記録内容が再生不能となった場合、弊社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。**

3. 基本的な操作

3-1 電源のオン／オフ

電源オン

(1)本体上部にある『**電源ボタン**』を**長押し(約3秒)**します。
(2)起動画面が表示され、しばらくするとメインメニュー画面が表示されます。これで電源はオンとなります。

電源オフ

(1)電源オンの状態で本体上部の『**電源ボタン**』を**長押し(約3秒)**します。
(2)「**スリープモード**」と「**シャットダウン**」と「**キャンセル**」のボタンが表示されます。
電源をオフにする場合は、中央の「シャットダウン」をタッチします。これで電源はオフとなります。

このボタン画面で5秒間放置しても電源はオフとなります

●スリープモードとは
電源を完全にオフにせず、画面を消灯する機能です。
スリープモードを解除する場合(再度画面をオンにする場合)は**電源ボタンを短く1回**押してください。

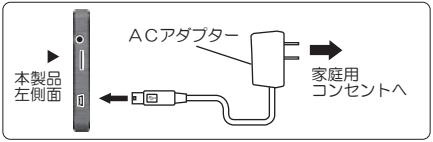
◆オートスタート機能について
本製品上部の電源ボタンを押さなくても、**お車のエンジンをかけて、本製品に電力が供給されると自動的に起動する機能**のことです。また、お車の電源を切ると、「スリープモード」、「シャットダウン」、「キャンセル」のボタンが表示され、5秒後に電源がオフになります。
オートスタート機能は設定メニューから設定して下さい。
※オートスタート機能がオンの場合でも、本体上部の電源ボタンで電源のオン/オフができます。

❗システムのフリーズなどにより、**動作が止まったり電源が入らない(切れない)**といった場合は、**本製品背面にある「リセットボタン」**を細いピン等で押してください。その後、**正常に作動する場合は故障ではありません。**

3-2 充電する

お車のシガーアダプターとの接続中（エンジンをかけた状態）、付属の USB ケーブルを用いたパソコンとの接続中、AC アダプターの接続中に充電を行うことができます。

ACアダプターを使用しての充電

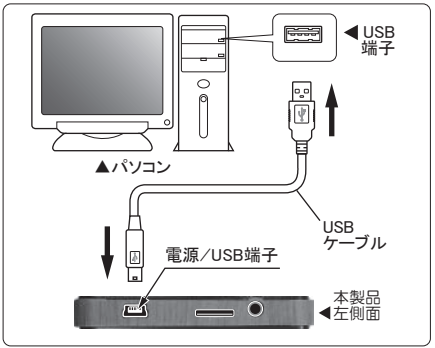


充電時間の目安　●ACアダプター充電 約6時間
ナビ連続使用時間　●約3時間（内蔵充電池使用時）

※充電時間、ナビ連続使用時間はあくまで**目安**となります。環境や画面の明るさ設定・音量設定などによって変動します。

パソコン接続による充電

❶本製品の電源はオフに、パソコンの電源はオンにしてください。



（1）本製品左側面の『**電源**／**USB端子** 』に、**USB ケーブル**（付属品）の**小さい方の端子**を接続します。

※この時、本製品の電源はオフにしてください。オートスタート機能、ナビゲーションソフト自動起動機能も必ずオフにしてください。

(2)**パソコンのUSB端子**に、**USBケーブル**(付属品)の**大きい方の端子**を接続します。これで充電が開始されます。

※パソコンの電源がオンであることをご確認ください。オフの場合は充電されません。

●対応OS：Windows7 ／ XP ／ Vista
●一部のパソコンでは充電できない場合があります。

充電中の表示について

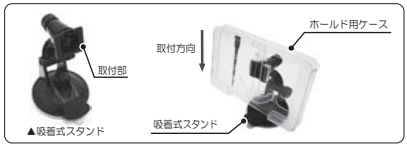
充電中(電源オフ時)は電池マークのアニメーションが表示されます。充電多で停止すると満充電です。

充電が少なくなった場合の表示について

電源オン時、電池残量が少なくなると画面に左図の電池マークが表示されます。
マークが表示されたら充電を行ってください。

3-3 お車へのセッティング

(1) **吸着式スタンド**に**ホールド用ケース**を取り付けます。ホールド用ケース背面の**フック**に吸着式スタンドの**取付部**を合わせ、上から下方向へしっかりとはめこんでください。



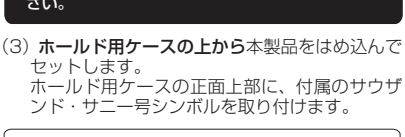
ご購入時は取り付けしにくい場合があります。破損しないように、しっかりとはめこんでください。
※思わぬケガにご注意ください。

(2) 車のダッシュボードに**スタンドカップ**を取り付けます(スタンドカップ裏側の両面粘着剤を使用して接着します)。取り付けたスタンドカップに**吸着式スタンドの吸着盤を押しつけ、スタンドのレバーを下に倒して固定します**。

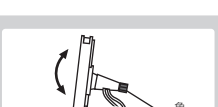
スタンドカップを接着する場所は、あらかじめホコリや汚れ等をふきとってください。
汚れたままで接着すると粘着力の低下につながります。

❶スタンドカップはお車のダッシュボードに粘着剤（両面テープ）で固定するものです。その特性上、一度固定した物は再取り付けが困難となります。取り付けの際は固定場所について十分にご注意ください。また、全面がしっかり貼り付けられる場所に取り付けてください。落下等の破損、故障、事故につきましては保証対象外となりますのでご注意ください。

(3) **ホールド用ケースの上から**本製品をはめ込んでセットします。
ホールド用ケースの正面上部に、付属のサウザンド・サニー号シンボルを取り付けます。



本製品の角度を調整する場合は、吸着式スタンドの角度調整ネジをゆるめて、お好みの角度にしたあと、角度調整ネジを再びしめて、固定してください。



シガー(DC)ケーブルの接続

本製品に電源を供給するため、**お車のシガーソケット**と本製品左側面の『**電源**／ USB **端子** 』に付属の**シガー(DC)ケーブルを接続します。**

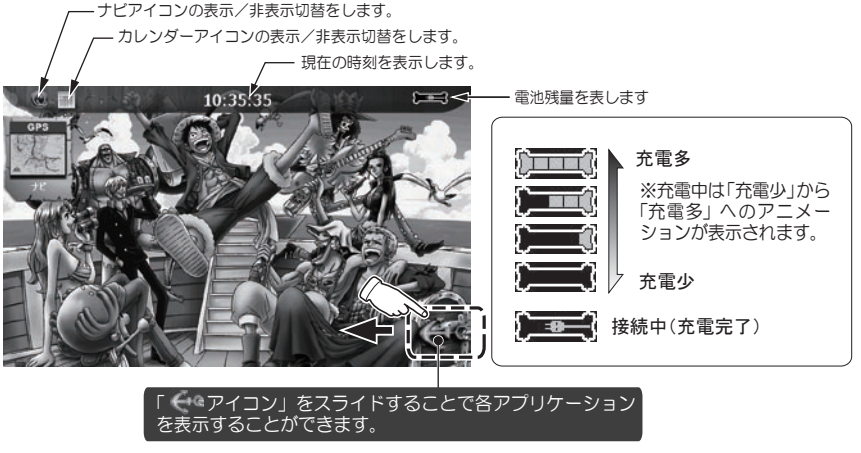
- ●運転に支障をきたす場所（シフトレバー付近など）や、運転視野を妨げる場所（フロントガラスなど）への設置はおやめください。事故の原因となるおそれがあります。
- ●シガー（DC）ケーブルのプラグは奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発熱し発火の原因となるおそれがあります。
- ●シガーソケットの内部に異物（タバコの灰など）が入ると、接続不良による発熱・発火の原因となるおそれがあります。
- ●接続部品は必ず本製品の純正品をお使いください。純正付属品以外の機器を使用しての故障・不具合につきましては保証の対象外となります。

4. メインメニュー

本製品では、ナビゲーション機能だけではなく、その他の様々なアプリケーションがあります。

4-1 メインメニュー画面

本製品が起動されると下図のメインメニュー画面が表示されます。



4-2 アプリケーションについて

メインメニュー画面のアイコンをタッチすることで各アプリケーション等を起動することができます。

ナビ
ナビゲーション機能が開始されます。
※「ナビゲーション機能操作編」以降をご参照ください。

TV
ワンセグ放送を視聴することができます。詳しくは14ページ以降をご参照ください。
※お車の運転中の視聴は危険ですのでおやめください。

設定
本製品の様々な設定を行います。詳しくは22ページ以降をご参照ください。

音楽
マイクロSDカードに記録したMP3／WMA形式の音楽データを再生できます。詳しくは19ページをご参照ください。

ビデオ
マイクロSDカードに記録したWMV／AVI形式（Xvidコーデック）の動画データを再生できます。詳しくは20ページをご覧ください。
※全ての動画データの再生を保証するものではありません。

フォト
マイクロSDカードに記録したJPEG／BMP形式の写真データを表示できます。詳しくは21ページをご参照ください。

5. TV(ワンセグ放送の視聴)

❶本製品上部にあるアンテナを引き伸ばしてご使用ください。

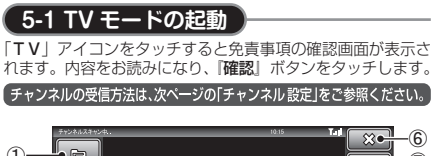
ワンセグは主に携帯端末を受信対象とする地上デジタルテレビ放送サービスです。画像が粗く、映像がなめらかでない場合がありますが故障ではありません。

- 放送エリア以外では視聴できません(社団法人デジタル放送推進協会のWEBサイト等をご参照ください)。
- 地形や構造物(建物内や地下)といった周囲の環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できない場合があります。

5-1 TV モードの起動

「TV」アイコンをタッチすると免責事項の確認画面が表示されます。内容をお読みになり、『**確認**』ボタンをタッチします。

チャンネルの受信方法は、次ページの「チャンネル設定」をご参照ください。



①**録画データ**	録画したデータ（チャンネル名_録画日時.trp）を表示します。（18ページをご参照ください）
②**設定メニュー**	ＴＶモードの各種設定を行います。（１５ページ以降をご参照ください）
③**EPGメニュー**	番組表の閲覧等を行います。（１７ページをご参照ください）
④**音量調節**	ボリュームを調節します。「+」で大きく、「−」で小さくなります。
⑤**音声ミュート**	音声のオン／オフを切り替えます。
⑥**閉じる**	ＴＶ機能を終了します。
⑦**写真保存**	ＴＶ画面を写真データで保存します。保存した写真データはパソコンなどで見ることができます。【※マイクロSDカード（別売）をセットする必要があります】
⑧**録画開始**	ＴＶを録画します。録画停止するときは、⑨の「□ボタン」をタッチします。【※マイクロSDカード（別売）をセットする必要があります】
⑨**再生制御**	録画データの再生／停止操作を行います。
⑩**チャンネル**	受信チャンネルの切り替えを行います。

5-2 設定メニュー

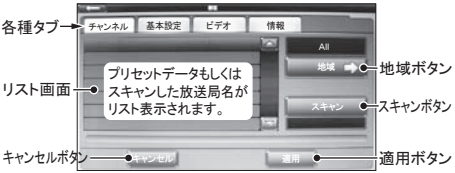
TV モードの設定を行います。チャンネル受信の設定を行う「**チャンネル設定**」と、表示言語や音声・字幕等の設定を行う「**基本設定**」、ならびに画面表示比率の設定を行う「**ビデオ**」があります。

チャンネル設定

ワンセグ放送のチャンネルを受信するには以下のいずれかの設定操作が必要となります。

①**地域設定** ご使用の地域のチャンネルデータを設定します。
②**チャンネルスキャン** ご使用の地域の電波をスキャンします。

- TVモード起動時の自動チャンネルスキャンは、地域設定もしくは当設定項目であるチャンネルスキャンを行い、ご使用のエリアを認識することで機能します。
- 放送エリア外や電波の弱い場所、地下街・ビルなどの建物内ではチャンネルスキャンが正常に完了できない(放送が受信できない)場合があります。
- チャンネルスキャンは完了までに時間がかかる場合があります。



(1)TV受信画面にて、『②**設定メニューボタン**』をタッチします。設定メニュー画面が表示されます。

(2)『**チャンネルタブ**』[チャンネル]をタッチします。

◆『地域ボタン』エリアプリセットデータ
受信エリアのプリセットデータを使用することにより地域設定を行います。「**地域**」**ボタン**をタッチし、受信する地域を選択します。(例:東京の場合は「地域」→「関東」→「東京」の順にタッチします。)設定画面に戻り、「**適用**」ボタンをタッチすると、選択したエリアデータで番組を受信します。

◆『スキャンボタン』手動チャンネルスキャン
「スキャン」**ボタン**をタッチします。スキャンが完了したら「適用」ボタンをタッチします。

画面左上の[⇦]ボタンをタッチすると設定メニューを閉じます。
(「キャンセルボタン」→ スキャンした内容等を適用せずに終了します。)

基本設定

言語の設定、音声チャンネルの設定、字幕の設定を行うことができます。

（1）ＴＶ受信画面にて『②**設定メニューボタン**』を タッチします。設定メニュー画面が表示されます。

（2）『**基本設定タブ**』 基本設定 をタッチします。

◆言語
メニューやボタンなどの表示言語の設定を行います。
「English」「日本語」から設定することができます。

◆音声チャンネル構成
主音声・副音声の選択、ならびにその両方を合わせた二重音声から設定することができます。

◆音声スイッチ（操作の必要はありません。）

◆字幕
字幕表示のオン（日本語）／オフ（無効）設定を行います。
※字幕放送に対応した番組のみ字幕は表示されます。

（3）設定が完了したら『**適用**』ボタンをタッチします。『**リセット**』ボタンをタッチすると設定がリセットされ、初期設定に戻ります。

画面左上の ボタンをタッチすると設定メニューを閉じます。

ビデオ設定

画面表示比率の設定を行います。

（1）ＴＶ受信画面にて『②**設定メニューボタン**』を タッチします。設定メニュー画面が表示されます。

（2）『**ビデオタブ**』 ビデオ をタッチします。

◆画面サイズ調整
ディスプレイに合わせて表示比率を自動調整します。

◆レターボックス
16:9などの画面比率を固定したまま表示します。

（3）設定が完了したら『**適用**』ボタンをタッチします。

画面左上の ボタンをタッチすると設定メニューを閉じます。

情報

ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

5-3 EPG メニュー

番組表や番組の詳細情報を閲覧することができます。

(1)TV受信画面にて、『③EPGメニューボタン』をタッチします。EPGメニュー画面が表示されます。

◆番組表
EPGメニュー画面の左下の欄に表示されます。現在受信中のチャンネル番組表が表示されます(EPGメニュー画面右側の受信放送局一覧からチャンネルごとに番組表を切り替えることができます)。

◆番組情報
番組表の番組名右端にある「情報アイコン」をタッチすると番組情報が表示されます。EPGメニュー画面右下の「戻る」ボタンをタッチすると番組表画面に戻ります。

◆お気に入り登録
EPGメニュー画面の右側に受信放送局の一覧が表示されます。この放送局名の右端にある「☆」をタッチすると、その放送局をお気に入り登録することができます(「ハートタブ」内に格納されます)。光っている「☆」をタッチするとお気に入り登録が解除されます。
※プリセットデータによる受信ではお気に入り登録ができません。

画面左上の ボタンをタッチすると設定メニューを閉じます。
(テレビが表示されている場所をタッチしても閉じる事ができます)

5-4 写真での保存／番組録画

受信中の番組を録画したり、写真データにして保存することができます。

写真／録画データのマイクロ SD カード内保存先
(以下のフォルダが作成されます)
●録画データ … Recorder(フォルダ)内
●写真データ … Recorder(フォルダ) → Snapshot(フォルダ)内

写真での保存

●写真保存機能を使用するにはマイクロSDカード(別売)を本製品にセットする必要があります。
●保存した写真データは本製品の写真の再生機能(21ページ参照)やパソコンなどで見ることができます。
●本製品のワンセグ機能からは保存した写真データを見ることができません。

番組の受信中に、TV受信画面にて『⑦**写真保存ボタン**』をタッチします。

タッチした時点での画面が写真データ(BMP 形式)として保存されます。

番組録画

●録画機能を使用するにはマイクロSDカード（別売）を本製品にセットする必要があります（2GBの空のマイクロSDカードで約10時間分の録画が可能です）。

番組の受信中に、ＴＶ受信画面にて『⑧**録画開始ボタン**』◯をタッチします。画面左上に「録画中 ...」と表示され、録画が開始されます。

録画を停止する時は『⑨**停止ボタン**』□をタッチします。

◆録画データの再生

（1）TV受信画面にて『①**録画データボタン**』🗁をタッチします。

（2）録画データが表示されます。
（データ名の表示例 ： ○○テレビ_201X_01_01_10_15_2）

（3）データ名をタッチして選択し、画面右下の『**OKボタン**』をタッチします。TV受信画面にて、録画データの再生が開始されます。

⏸ → 再生を一時停止します。

□ → 再生を停止し、通常のTV受信機能に戻ります。

●充電が不足するなど、録画中に電源がオフになると適切に録画データが保存されない場合があります。

●マイクロSDカードの空き容量が不足している時は、適切に録画データが保存されない場合があります。

6. 音楽(音楽の再生)

「**音楽**」アイコンをタッチして起動します。

- ●再生できる音楽データ形式はMP3／WMAとなります。
- ●あらかじめ音楽データをマイクロSDカード(別売)に記録してお使いください。
- ●DRM(デジタル著作権管理)のWMAデータは再生できません。

音楽データの再生

(1)「**音楽**」**アイコンをタッチ**します。表示されたSDカードフォルダ(SDMMC)をタッチすると、マイクロSDカード内の音楽データー覧が表示されます。

(2)再生したい音楽データをタッチすると、音楽再生が始まります。

①**曲情報**	曲情報を表示します。
②**タイムバー**	バーにタッチして、再生箇所を進めたり戻したりすることができます。
③**閉じる**	音楽再生機能を終了します。
④**データー覧**	フォルダや音楽データの一覧を表示します。
⑤**再生中アイコン**	再生中の曲を表示しています。
⑥**再生方法**	再生方法を設定します。タッチするごとに切り替わります。 リピートなし → リピート → 1曲リピート → ランダムの順に切り替わります。
⑦**前曲スキップ**	前の曲にスキップします。(同一フォルダ内)
⑧**再生／一時停止**	再生／一時停止操作をします。
⑨**次曲スキップ**	次の曲にスキップします。(同一フォルダ内)
⑩**音声ミュート**	音声のオン／オフを切り替えます。
⑪**音量バー**	バーにタッチして音量を調節します。
⑫**ホーム**	再生中にタッチすると、再生状態のままメインメニュー画面に戻ります。もう一度「音楽」アイコンをタッチすると操作画面に戻ります。

7. ビデオ（動画の再生）

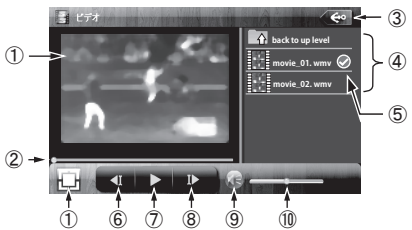
「**ビデオ**」アイコンをタッチして起動します。

- 再生できる動画データ形式はWMV／AVI（Xvidコーデック）となります。
- あらかじめ動画データをマイクロSDカード（別売）に記録してお使いください。

動画データの再生

（1）「**ビデオ**」**アイコンをタッチ**します。表示されたSDカードフォルダ（SDMMC）をタッチすると、マイクロSDカード内の動画データー覧が表示されます。

（2）再生したい動画データをタッチすると、動画の再生が始まります。



フルハイビジョン・ハイビジョン・TVモード等で撮影されたデータは、サイズ・容量が大きいため、再生することができません。低解像度・低画質のモードにて撮影するか、パソコン等で変換してご使用ください。

- **解像度：480×272／フレームレート：10fps（AVI:xvid コーデック形式）にて再生を確認しております。**
- **対応データ形式であっても、全ての動画データの再生を保証するものではありません。**

①**全画面表示**	再生中にタッチすると全画面表示になります。もう一度タッチすると元のサイズに戻ります。
②**タイムバー**	バーにタッチして再生箇所を進めたり戻したりすることができます。
③**閉じる**	動画再生機能を終了します。
④**データー覧**	フォルダや動画データー覧を表示します。
⑤**再生中アイコン**	再生中の動画を表示しています。
⑥**前スキップ**	前データに移動します。（同一フォルダ内）
⑦**再生 / 一時停止**	再生／一時停止 操作をします。
⑧**次スキップ**	次データに移動します。（同一フォルダ内）
⑨**音声ミュート**	音声のオン／オフを切り替えます。
⑩**音量バー**	バーにタッチして音量を調節します。

8. フォト（写真の再生）

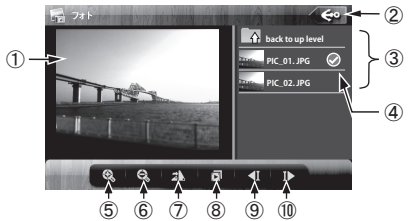
「**フォト**」アイコンをタッチして起動します。

●再生できる写真データ形式はJPG／BMPとなります。
●あらかじめ写真データをマイクロSDカード（別売）に記録してお使いください。

(1)「**フォト**」アイコンをタッチします。表示されたSDカードフォルダ（SDMMC）をタッチすると、マイクロSDカード内のフォトデーター覧が表示されます。

◆TVモードで保存した写真データの表示
「SDMMC」をタッチした後、「Recorder」→「Snapshot」の順にタッチしていくと、TVモードで保存した写真データが表示されます。

(2)再生したい写真データをタッチすると、写真が表示されます。



①**全画面**	写真を全画面表示します。このとき画面に1回タッチすると元の操作画面に戻ります。
②**閉じる**	写真再生機能を終了します。
③**データー覧**	フォルダや写真データの一覧を表示します
④**再生中アイコン**	再生中の写真を表示しています。
⑤**拡大**	写真を拡大します。
⑥**縮小**	写真を縮小します。
⑦**回転**	タッチするごとに写真を回転します。
⑧**スライド**	約5秒間隔で写真をスライド表示します。このとき、画面に1回タッチすると元の操作画面に戻ります。
⑨**前スキップ**	前データにスキップします。（同一フォルダ内）
⑩**次スキップ**	次データにスキップします。（同一フォルダ内）

9. 設定メニュー

ここでは本製品の様々な設定を行います。「**設定**」アイコンをタッチします。

9-1 ボリューム

本製品の基本音量を設定します。

設定アイコンをタッチし、『**ボリューム**』アイコンをタッチします。

●ボリューム
「◀」にタッチすると音量は小さく、「▶」にタッチすると音量は大きくなります。

●スクリーンタッチ音声
タッチ音量の設定を行います。「OFF／**大**／**小**」から選択します。

↩ をタッチするとボリューム設定を終了します。

9-2 バックライト

タッチパネルの明るさと自動消灯時間を設定します。

設定アイコンをタッチし、『**バックライト**』アイコンをタッチします。

●明るさ設定
「◀」をタッチすると暗く、「▶」をタッチすると明るくなります。

●自動OFF設定
無操作放置時に自動的にタッチパネルが消灯する設定をします。「常にON」に設定した場合と、通電中（充電中）は自動消灯機能は作動しません。
（※作動後、画面にタッチすると消灯状態から復帰します。）

【設定内容】
常にON／10秒後にOFF／30秒後にOFF／1分後にOFF／2分後にOFF／3分後にOFF

↩ をタッチするとバックライト設定を終了します。

9-3 FM 送信 (FM トランスミッター)

FM周波数を利用し、本製品の音声をカーオーディオ等のFMラジオで聴くことができます。

設定アイコンをタッチし、『**FM 送信**』アイコンをタッチします。

●オン／オフ
「｜」にするとオン、「○」にするとオフになります。
「｜」にすると、本製品のスピーカーから音声が出力されなくなります。

●周波数設定（※「｜」のみ設定可能）
「◀」「▶」あるいは「周波数バー」に直接タッチし、送信周波数を任意に設定します。（ご利用地域でのFMラジオ放送局の周波数に重ならないようご注意ください）

お車のFMラジオ周波数をここで設定したFM周波数に合わせて使用します。

をタッチするとFM送信設定を終了します。

❗内蔵電池使用時は使用できません。

9-4 ナビパス設定

ナビゲーションソフトの自動起動の設定とナビゲーションパスの設定（※通常の操作では使用しません）を行います。

設定アイコンをタッチし、『**ナビパス設定**』アイコンをタッチします。

●ナビゲーションソフト自動起動の設定
本体が起動したときに自動的にナビゲーションが起動する設定です。「｜」でオン、「○」でオフになります。

●ナビゲーションパス
通常の操作では使用しません。「リストア」を行った際に使用します。

をタッチするとナビパス設定を終了します。

9-5 日付 . 時間設定

日付と時間を設定します。

設定アイコンをタッチし、『**日付 . 時間**』アイコンをタッチします。

●日付と時刻の設定
それぞれの項目の数字をタッチして設定します。

●時間帯設定
グリニッジ標準時（GMT）の設定を行います。
日本標準時に合わせるには「（GMT＋09:00）**大阪、札幌、東京**」に設定します。

をタッチすると日付.時間設定を終了します。

9-6 画面補正

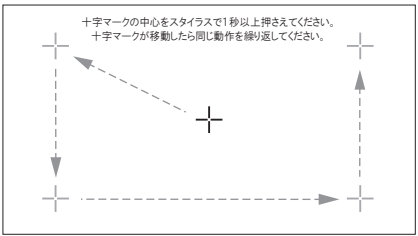
タッチ操作を補正します。

画面上のボタンが作動しないなど、タッチパネルディスプレイが適切に作動しない場合に行います。「**画面補正**」アイコンをタッチします。

画面補正の操作

(1)『**画面補正**』アイコンをタッチします。

(2)**十字カーソルの中心を付属のスタイラスペンなどで正確にタッチします。**タッチすると下図の矢印（破線）のように十字カーソルが移動しますので、続けてタッチしていきます。



9-7 言語

本製品における表示言語を設定します。

設定アイコンをタッチし、『**言語**』アイコンをタッチします。

●言語の設定
「English」と「日本語」のどちらかをタッチして設定します。
をタッチすると言語設定を終了します。

❗メインメニューの文字は一部、言語を設定しても変更されないものがあります。

9-8 リストア

本製品の設定を初期化します。

(1)設定アイコンをタッチし、設定メニューを表示します。
(2)『**リストア**』アイコンをタッチします。
(3)初期化してよければ「ＹＥＳ」を、初期化しない場合は「ＮＯ」をタッチしてください。

❗リストアをしたら…　「リストア（本製品の初期化）」を行った場合は、下記のナビパス設定操作を必ず行ってください。

リストアを実行すると、本製品の各種設定は初期化されます。ナビゲーションソフトの起動パスもリセットされ、ナビが起動しない場合がありますので、必ず下記の手順にて、ナビパス設定を行ってください。

※次のページに続きます。

※前のページ（9-8リストア）からの続き。

❶ ナビゲーションパス設定画面にて「 ☰ 」をタッチし、
ResidentFlash → Solomon → BIN → Easyway.exe
の順番でフォルダをタッチしていきます。

❷ 以下の表示内容を確認します。

ResidentFlash¥Solomon¥BIN¥Easyway.exe

にタッチし、ナビパス設定を終了します。

9-9 GPS 情報

GPS信号の受信状況の情報を表示します。
（※通常の操作では使用しません。）

9-10 システム情報

本製品のシステム情報を表示します。
（※通常の操作では使用しません。）

9-11 オートスタート

オートスタート機能を設定します。

設定アイコンをタッチし、『**オートスタート**』アイコンをタッチします。

◆オートスタート機能について

本製品上部の電源ボタンを押さなくても、**お車のエンジンをかけて、本製品に電力が供給されると自動的に起動する機能**のことです。また、お車の電源を切ると、「スリープモード」、「シャットダウン」、「キャンセル」のボタンが表示され、5秒後に電源がオフになります。

●オン／オフ

「｜」にするとオン、「○」にするとオフになります。

※オートスタート機能がオンの場合でも、本体上部の電源ボタンで電源のオン/オフができます。

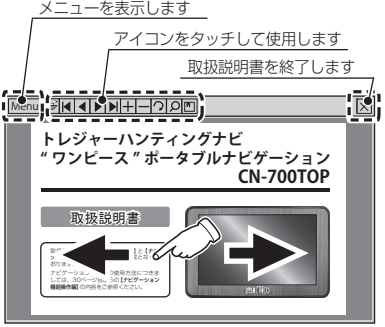
をタッチすると設定を終了します。

画面右上「戻る」をタッチすると前のページに戻ります。

9-12 取扱説明書

本製品の取扱説明書を閲覧することができます。

設定アイコンをタッチし、『**取扱説明書**』アイコンをタッチします。



画面をタッチして、左にスライドすることで次のページへ、右にスライドすることで前のページへ移動することができます。

Menu	**メニュー**	メニューを表示します。
⏮	**最初のページへ**	最初のページへ移動します。
◀	**前のページへ**	ひとつ前のページへ戻ります。
▶	**次のページへ**	ひとつ次のページへ進みます。
⏭	**最後のページへ**	最後のページへ移動します。
＋	**拡大**	ページを拡大します。
－	**縮小**	ページを縮小します。
↻	**回転**	ページを右に回転します。
🔖	**ブックマーク**	指定したページへ移動します。

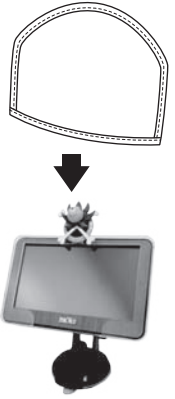
※ 🖉 ボタンと 🔍 ボタンは使用しません。

取扱説明書は弊社ホームページの製品情報（下記URL）からご覧いただくこともできます。
http://www.rwc.co.jp/onepiece/cn700top.html

10. 付属品について

10-1 ナビカバー

本製品にかぶせてお使いください。
吸着式スタンドを使用したまま、かぶせることができます。



11. トラブルシューティング

GPS 信号を受信しない(地図が現在地にならない)

ご自宅の部屋など、屋内ではGPS信号を受信することができません。窓際もしくは屋外環境にてGPS信号の受信を行ってください。

❶受信には数分～30分以上の時間がかかる場合があります。また、初めてのご使用時や長期間ご使用がなかった場合、受信までの時間が長くかかることがあります。
❶人工衛星からのGPS信号の強度・感度については保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

ワンセグ放送が見られない

ワンセグは放送局からの電波を直接受信するため、受信環境や使用状態によっては受信できない場合があります。
本製品は放送局からの電波受信を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

❶携帯端末用の放送サービスのため、画像が粗く感じられたり、映像がなめらかでない場合がありますが故障ではありません。

電源が入らない(切れない)／動かないなど

付属のACアダプターを接続する等、通電状態にてお試しください。または、**本製品背面にある「リセットボタン」**を細いピン等で押して再起動してください。その後、**正常に作動する場合は故障ではありません。**
タッチしてもボタンが作動しないなど、**タッチパネルが適切に動作しない場合**は『**9-6 画面補正**』(p.24)を行ってください。

本製品から音が出ない

『**9-1 ボリューム**』(p.22)の設定をご確認ください。音量が小さく設定されていますと音声が聴きとりづらい場合があります。
『**9-3 FM送信**』(p.23)をご確認ください。「オン」に設定されていますと本製品から音声は出ません。「オフ」に設定しなおしてください。

■製品仕様

製品型番	CN-700TOP
内蔵メモリ	128MB (RAM) ／ 8GB (ROM)
外部メモリ	microSD・microSDHC (64MB～16GB) ※
インターフェース	電源/USB端子／マイクロSDカードスロット／3.5mmイヤホンジャック ※
マップデータ	ゼンリン全国版マップ
ディスプレイ	7インチデジタルTFT液晶／解像度800px × 480px
ディスプレイカラー	65,000色
タッチセンサー	○
音声案内	○
その他の機能	ワンセグ／音楽再生／動画再生／写真表示／FMトランスミッター
電源	シガー(DC)ケーブル／内蔵リチウムイオン充電池／ACアダプター
使用時間	最大約3時間 (ナビゲーションを内蔵充電池にて使用した場合)
充電時間	約6時間 (ACアダプター充電)
サイズ／重量	(W)186mm×(H)115mm×(D)13mm ／ 325g
付属品	ホールド用ケース／サウザンド・サニー号シンボル／吸着式スタンド／スタンドカップ／シガー(DC)ケーブル／ACアダプター／USBケーブル／スタイラスペン(ホールド用ケース収納)／ナビカバー／クイックガイド(保証書付)

※ microSDカード ／ microSDHCカード ／ 3.5mmイヤホン は別売です。

製品の仕様やデザイン等は品質向上のため予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。